

倉敷地域基幹相談支援センターが 今年も事務局をしています！ 2つのイベント紹介！



お知らせ



今年も開催します！

第15回 「ガイドヘルパー研修会」 令和6年 12/07・12/08 10:00～17:00

倉敷市・早島町で15年前に移動支援のヘルパーが足りないという声のもと、2日間の研修会受講修了後、移動支援に従事できるヘルパーになれるという新たな仕組みが出来ました。倉敷市・早島町独自の貴重な試みのひとつです。

第19回 高梁川流域くらしきフォーラム が開催中です。

11月10日には、川崎医療福祉大学の会場にて、対面イベントを行いました。残念ながら、当日会場にお越しいただくことができなかった方は、ぜひ、12月2日から始まるラジオを聴き、12月7日から始まるYouTube配信をご視聴下さい。今年は、「暮らし」をテーマにお届けします。盲目の漫談家の濱田さん、インフルエンサーの蓬郷さん他、対談が目白押しです。お見逃しなく！

職員親睦会 子ども食堂 寄付について

7月25日に倉敷市茶屋町の「スマイルキッズ食堂」へ伺いました。子どもだけでなく、お年寄りも含め地域の方に何かしらの支援が必要な場合には専門家につなげていきたいという思いを伺いました。今後も小さな町の声を大切に、地域の居場所として頑張りたいと思います。



社会福祉法人リンク 事業所一覧

《相談支援事業所》

- 真備地域生活支援センター (086)441-7800
- 早島地域生活支援センター (086)441-6767
- 倉敷地域基幹相談支援センター (086)486-3500
- 相談支援事業所りあん (086)486-2003
- 《生活介護事業所》
- 生活介護事業所えん (086)697-5351
- 《就労継続支援B型事業所》
- 就労継続支援B型事業所まーる (0866)95-2285
- 法人事務局 (086)441-7802

《児童発達支援・放課後等デイサービス事業所》

- Withひろば真備 (086)441-7801
- Withひろば早島 (086)441-6768
- 《保育所等訪問支援事業所》
- えいる (086)486-3502
- 《居宅介護等事業所》
- ヒトノワ (086)441-7804

URL: <http://link.gr.jp>



社会福祉法人リンク ニュースレター

Vol. 10

令和6年11月号

子ども支援部門 先生やお友達と活動・先生とのお勉強



○紙コップタワーでお友達と順番交代したり、どうぞ・ありがとう等のやりとりをしたりしながら社会性の広がりをねらいにしています。

○先生と一対一のお勉強でお子さんに合わせた課題を考え一緒に取り組むことで苦手なこともできた！と感じられる経験に繋がっています。

社会福祉法人リンク 理事挨拶

霜月の候、皆様におかれましては、一段とご壮健のこととお慶び申し上げます。平素より法人の運営には一方ならぬお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、早くも令和6年度も下半期が始まり2ヶ月が経ちました。当法人は、毎月各事業所責任者が集まり、各事業所提案事項の検討や経営上の重要事項の決定、情報の集約等を目的に会議を行っております。9月には、私たちの専門性を生かした事業運営を下半期にどのように行うべきか議論いたしました。計画遂行に向けて、下半期も皆様のご要望に少しでもお応えできるよう、また当法人の今年度スローガンである『選ばれる「社会福祉法人」を目指して』の実現のため、リンク職員一丸となり、質の高いサービスの提供に努めて参ります。皆様方には変わらぬご支援と見守りをお願い申し上げます。

社会福祉法人リンク
業務執行理事 藤江 正樹

就労継続支援B型事業所 まーる
ma-ru coffee 新商品のお知らせ

コラボ
×
新商品



総社駅前にあるスイーツショップ
「a-Tempo」
9月で、開店2周年を迎えました。
店主は東京で修行を重ねた
凄腕のパティシエ。
今回は、まーるのコーヒーを使用し、
パウンドケーキとフィナンシェをつくっていただきました。

フィナンシェカフェ ¥180(税込み)
コーヒーのコクと上質な甘さ



カフェパウンド ¥200(税込み)
くるみとコーヒーのベストマッチ

まーるは、総社市にある、
スイーツのお店とのコラボ商品を
新発売しました。



珈琲わらび餅 ¥600
まーる 和スイーツ コラボ商品
珈琲好きには 堪らない

※期間限定販売の為、現在は販売を終了しております。
来年夏季に販売予定としております。

総社の和スイーツのお店
「わらびの華」
総社市長も太鼓判を押す、
大人気のわらび餅と
まーるのコーヒーとコラボ。
コーヒーに合う和菓子を
つくっていただきました。



○法人 階層別研修

R6年度より法人内に新たなキャリアアップ制度が導入されました。その一環として、今回は2年目以上の「一般職員」の階層を対象に、ノートルダム清心女子大学の中井俊雄先生をお招きし、「アセスメントの基礎」というテーマで開催いたしました。どの職種にも共通する重要テーマであり参加された皆さんは真剣に学ばれていました。社会人になっても仲間と共に学べる場があることはとても大切だと感じました。



人材育成委員会

○職員紹介リレー

- ① どうして福祉業界で仕事を始めたのでしょうか？
- ② 普段の仕事内容を教えてください。
- ③ 皆さんへのメッセージをお願いします。



保育所等訪問支援事業所
えいる
児童発達支援管理責任者
高橋 知可

- ① 学生時代、子ども達と一緒に遊ぶことがとても楽しく、輝く笑顔を見ると嬉しく感じた事がきっかけです。児童発達支援センターや児童発達支援事業所の経験を得て、現職となりました。
- ② 対象のお子様がお所属している保育所や幼稚園・小学校等に訪問し、集団生活の課題や支援について、先生方と一緒に考えさせていただいています。
- ③ 一人一人にあった支援を丁寧に考えたり、お子様のかわいらしい姿や成長もたくさん発見できたりするように頑張りたいと思います。



生活介護事業所
えん
生活支援員
羽生 辰紀

- ① 経済学部卒業後、希望の職種に就けず、職探しをする中で、自身の性格をよく知る祖母の薦めがあり福祉の仕事に興味を持ったことがきっかけです。
- ② 地域社会で普通に生活できることを目指し、入浴・排泄・食事等の介護、生活等に関する相談・助言など必要な日常生活上の支援を行っています。
- ③ ひとりひとりの利用者に寄り添い、あなたでよかったと思われるような仕事をしていきたいです。